

療養費支給申請書 (年 月分) (はり・きゅう用)

被 保 険 者 欄	○被保険者証等の記号番号		○発病又は負傷年月日		○傷病名 (医師の同意を受けた傷病名)	
	保険証 記号	番号	年 月 日			
	(フリガナ)		続 柄	○発症又は負傷の原因及びその経過		
	施 術 を 受 け た 者 の 氏 名		男 ・ 女	1. 本人 2. 配偶者 3. 子 4. その他 ()	○業務上・外、第三者行為の有無 1. 業務上 2. 第三者行為である 3. その他	
昭・平		年 月 日生				

施 術 内 容 欄	初 療 年 月 日		施 術 期 間		実 日 数	請 求 区 分						
	平・令 年 月 日		自・平・令 年 月 日～至・平・令 年 月 日		日	新 規 ・ 継 続						
	傷病名		1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頸腕症候群 4. 五十肩		転 帰							
			5. 腰痛症 6. 頸椎捻挫後遺症 7. その他 ()		継続・治癒・中止・転医							
	初 検 料				円	摘 要						
	1 はり 2 きゅう 3 はりきゅう併用					※施術管理者以外が施術した場合に記入 施術者氏名 _____						
	施 術 料	はり	円×	回=	円	施 術 日 . . . 日						
		きゅう	円×	回=	円							
		はり・きゅう併用	円×	回=	円							
		電療料	円×	回=	円							
1 電気針 2 電気温灸器 3 電気光線器具					※往療を必要とした場合に記入							
往 療 料		4 km まで		円×	回=	円	往 療 日 . . . 日					
往 療 料		4 km 超		円×	回=	円	往 療 を 必 要 と し た 理 由					
施 術 報 告 書 交 付 料 (前 回 支 給 : 年 月 分)				円×	回=	円						
費 用 額 計						円						
施 術 日	通 院 ○	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31										
往 療 ○	月											

施 術 証 明 欄	上記のとおり施術を行い、その費用を領収しました。		保健所登録区分	1. 施術所所在地 2. 出張専門施術者住所地	
	平・令 年 月 日		所在地		
	はり師免許登録番号 _____		施術所名		
	きゅう師免許登録番号 _____		施術管理者名		☎ 電話

申 請 欄	上記の療養に要した費用に関して、療養費の支給を申請します。				
	令和 年 月 日	〒 -			
支 払 機 関 欄	住友ゴム工業健康保険組合理事長 殿		被保険者 住 所		氏 名
			(請求者)		☎ 電話

支 払 機 関 欄	支払区分		預金の種類		金融機関名		銀行	本店
	1. 振 込	2. 銀行送金	1. 普通	2. 当座			金庫	支店
同 意 記 録	3. 郵便局送金	4. 当地払	3. 通知	4. 別段			農協	出張所
	口座名義 カタカナで記入		口座番号				郵便局	
同 意 記 録	同意医師の氏名		住 所		同意年月日		傷 病 名	
					平・令 年 月 日			
								要加療期間

<記入にあたっての注意事項>

- ・ 申請書は暦月を単位として作成してください。
- ・ 二重線内(「施術内容欄」および「施術証明欄」)は、施術管理者へ記入を依頼してください。
- ・ 「支払機関欄」は、被保険者名義の口座を記入してください。
- ・ 「同意記録」は、同意書の原本を添付する場合、記入の必要はありません。ただし、前月分以前の申請書に同意書の原本を添付し、当該同意書に基づく支給可能期間内の場合は、当該同意書に係る内容を「同意記録」に記入してください。

<提出の流れ> 本人 → 事業所 → 健康保険組合 (※任意継続の場合は、直接 健康保険組合へ提出してください)

※当該申請書を提出の際には、施術に要した費用の領収書(原本)を必ず添付してください。

<その他添付書類(該当する場合)>

医師の同意書(原本) 施術報告書(写し) 往療状況確認表 1年以上・月16回以上施術継続理由・状態記入書